

NGP 協組の ISO 合同認証に労働安全衛生 (ISO45001) が追加

NGP 日本自動車リサイクル事業協同組合（本部：東京都港区。理事長：佐藤幸雄、以下 NGP 協組）の組合員 137 社の内 106 社が取得している ISO 一括合同認証に、新たな ISO 規格として制定された ISO45001（労働安全衛生マネジメントシステム）を 2018 年 11 月 13 日付にて追加取得いたしました。

今回認証取得した ISO45001（労働安全衛生マネジメントシステム）は 2018 年 3 月 12 日に新たに制定された ISO 規格で、安全かつ健康的な職場環境の構築、事故・労働災害及び病気の予防、継続的改善による労働安全衛生のパフォーマンスの向上を目指すマネジメント規格です。

企業活動の中で労働安全衛生上のリスクが発生した場合、事後対策に膨大なコストが生じ、生産活動にも支障をきたします。また、取引先・顧客・社員とその家族からの信頼を一瞬にして失い、管理者・経営者の責任が問われ、社会的批判や裁判・制裁を受ける事になりかねません。

NGP 協組では、ISO45001 の活用により、このようなリスクを防ぎ、労災および労災によるロスを削減・軽減することはもちろん、組織全体に労働災害の防止の仕組みを徹底し、労働者の福利厚生や組織の効率を向上させていく所存です。

NGP 協組では、今回の認証取得により、NGP 協組全体の品質向上のための 9001（品質マネジメントシステム）、環境保全を重視した経営を推進する 14001（環境マネジメントシステム）、お客様よりお預かりした大切な情報を保護するための 27001（情報セキュリティマネジメントシステム）、そして今回の組織の労働安全衛生活動を支える仕組みである 45001（労働安全衛生マネジメントシステム）、以上 4 つの ISO マネジメントシステムに裏付けられた組合活動・企業経営により、自動車リサイクル事業を通して地域社会とお客様、さらには全てのステークホルダーの皆様のご期待にお応えする活動を推進してまいります。

※「一括合同認証」とは

ISO マネジメントシステムは当該会社が審査を受けて認証を取得する、単独認証が一般的ですが、国際認定機関フォーラム（IAF：1993年に設立された、マネジメントシステム認証機関や製品認証機関、要員認証機関を認定する機関の国際的組織）が制定した「サンプリングに基づく多数サイトの認証についての IAF 必須文書」の中で「認証の対象となる組織の活動が、異なるサイト（場所）において、全ての組織の権限及び管理の下で類似した方法で実施されている場合、認証機関は初回審査並びにその後のサーベイランス及び再認証審査の際サイトのサンプリングを行うための適切な手順を実施してもよい。」と定められています。その手法にて審査・認証を受けたものが一括合同認証です。

以上

～ 詳細については NGP 総務広報委員会 担当 まで ～

NGP 日本自動車リサイクル事業協同組合

URL <http://www.ngp.gr.jp>

NGP 協同組合事務局 〒108-0074 東京都港区高輪 3-25-33 長田ビル 2F
TEL 03-5475-1208 FAX 03-5475-1209

株式会社 NGP 〒108-0074 東京都港区高輪 3-25-33 長田ビル 2F
TEL 03-5475-1200 FAX 03-5475-1201